JAみなみ筑後つやおとめ特別栽培米研究会
令和８年産ふくおかエコ農産物認証つやおとめ栽培こよみ

化学合成農薬の成分回数と化学肥料の使用量を、ともに県基準の半分以下で生産する栽培計画を認証する制度です。
【農薬成分数10成分以下・化学窒素量4.25以下】

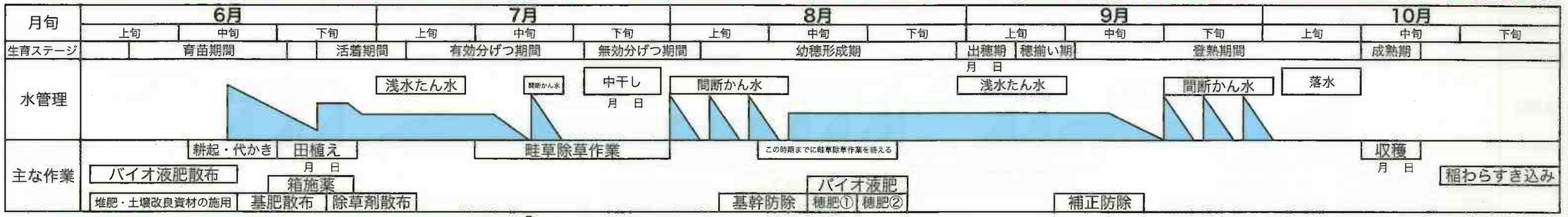
令和7年12月
南筑後農業協同組合
南筑後普及指導センター

◇ 品 種 特 性

出穂期	成熟期	稈長	玄米千粒重	耐倒伏性	いもち病耐病性
8月30日	10月13日	81cm	20.9g	強	中

◇品質向上対策

1. 田回りを徹底し田んぼの中をよく観察しましょう。　2. 土づくりを行い地力を増強しよう。　3. 田植え適期　6月25日以降　4. 落水時期　収穫5～7日前



収量・品質向上のポイントは…「土づくり!」
（※まずは、稲わら・麦わらのすき込みから）

○ケイ酸は、稲体を強化し、倒状や病虫害の発生を抑制します。
○鉄分は、根を守り、根腐れを防ぎます。
○腐植は、土づくりの基本です。地力を向上させ、肥料の効果を安定させます。

◇土壌改良資材：散布日　　月　　日～　　月　　日

土壌改良資材	10a当りの使用量	主要成分【保証成分】
ミネラルG	200kg	苦土3～4%・ケイ酸18～20% 鉄分13～18%・アルカリ分40～43%
土力の素	45kg	りん酸5%・カリ6%・苦土7% ケイ酸20%・アルカリ分15%
オイスターミネラル	60kg	ケイ酸17%・アルカリ分45%

◇育苗培土：散布日　　月　　日～　　月　　日

下記より1つ選択し使用する。

使用用途	資材	使用量	10a当り化学窒素量
稚苗用	筑後化成培土	1箱3kg程度	0.02kg(60kg使用)
稚苗用	みのりエース	1箱3kg程度	0.02kg(60kg使用)

◇施肥基準【基肥　　月　　日～・穂肥①　　月　　日～・穂肥②　　月　　日～】

下記より1つ選択し使用する。

体系	使用用途	資材	成分%	使用量/10a(化学窒素量)
分施	基肥	スーパーユーキくん2号	12-5-5	30kgまで(1.8kg)
	穂肥①	スーパーユーキくん3号	10-3-8	20kgまで(1.0kg)
一発	基肥一発	有機エムコート355	13-5-5	45kgまで(2.93kg)
分施	基肥+穂肥①(バイオ液肥)	みのるん	0.26-0.07-0.05	4t+2t(0kg)

※バイオ液肥を使用した場合は、「土力の素」等で土壌改良に積極的に取り組む。

分施	穂肥②(バイオ液肥)	みのるん	0.26-0.07-0.05	0.5t(0kg)

※地力及び生育状況によって、使用量の範囲内で加減してください。
※基肥一発肥料については、気候によって効果がばらつきます。
※地力の高いほ場では、基肥を5～10kg減肥し、穂肥2回施用を励行してください。

◇箱施薬：散布日　　月　　日～　　月　　日

資材名	成分数	使用量	使用時期	備考
防人(さきもり)箱粒剤	【3成分】	1箱50g	は種時(覆土前)～移植当日	いもち病・ウンカ類・コブノメイガ等

◇除草剤：散布日　　月　　日～　　月　　日　　**下記より1つ選択し使用する。**

資材名	成分数	10a当りの使用量	使用時期	備考
プライオリティ1キロ粒剤	【2成分】	1kg(1袋)	移植時～ノビエ3.5葉期	田植同時散布の場合は、田植終了後に必ず5cmの水位まで湛める。
プライオリティフロアブル	【2成分】	500mℓ(1本)	移植直後～ノビエ3.5葉期	水口施用可能。使用前に容器をよく振って使用する。
プライオリティジャンボ	【2成分】	250g(小包装10個)	移植直後～ノビエ3.5葉期	やや深めの湛水(5cm)にして水の出入りを止め散布する。

※処理時期が遅いと効果が低くなりますので、使用時期以内で早めの散布を心がけてください。

◇ジャンボタニシ対策：散布日　　月　　日～　　月　　日

資材名	成分数	10a当りの使用量	使用時期	備考
スクミノン	【1成分】	1～4kg	収穫60日前まで	ジャンボタニシ被害多発田の場合に散布する。

◇基幹防除：散布日　　月　　日～　　月　　日　　**下記より選択し使用する。**

資材名	成分数	10a当りの使用量	使用時期	備考
トレボン粉剤DL	【1成分】	3～4kg	収穫7日前まで	ウンカ類・カメムシ類・コブノメイガ
トレボン乳剤	【1成分】	1000～2000倍・100ℓ	収穫14日前まで	ウンカ類・コブノメイガ1000倍 カメムシ類2000倍
トレボンスカイMC	【1成分】	16倍・0.8ℓ	収穫14日前まで	ヒメトビウンカ・カメムシ類【無人航空機による散布】
なげこみトレボン	【1成分】	水溶性容器10個 (500mℓ)	5葉期以降 収穫21日前まで	ウンカ類【湛水散布】
スタークル粉剤DL	【1成分】	3kg	収穫7日前まで	ウンカ類・カメムシ類
スタークル顆粒水溶剤	【1成分】	2000～3000倍・100ℓ	収穫7日前まで	カメムシ類2000倍、ウンカ類3000倍
スタークル液剤10	【1成分】	8倍・0.8ℓ	収穫7日前まで	ウンカ類・カメムシ類【無人航空機による散布】
スタークル豆つぶ	【1成分】	250～500g	収穫7日前まで	ウンカ類250～500g・カメムシ類250g【湛水散布】

※本田防除は、害虫の発生状況及びほ場の立地状況によって使用する薬剤を決定してください。
※なげこみトレボンは8月末まで、9月以降はスタークル豆つぶを、湛水(水を全体に3cm湛めて)散布します。その後、水が無くなるまで水は足さないようにします。

※減農薬・減化学肥料栽培であり成分数に限りがある為、こよみに記載している肥料・農薬以外は使用できません。
※こよみ以外の肥料・農薬を使用した場合は、必ず農協に報告してください。
「ふくおかエコ農産物」としての出荷はできなくなります。

栽培速報等を発信していますのでLINE登録を宜しくお願い致します。
水稲・麦・大豆速報LINE

◆お問合せ先　南筑後農業協同組合 営農部 農畜産課（TEL 0944-63-8814）　南筑後普及指導センター（TEL 0944-62-4191）